

令和3年第4回宝塚市議会（定例会）一般質問一覧表

令和3年12月8日（水）～ 12月10日（金）

（場所：宝塚市議事堂）

発言順位	発言者	質問方式	発言時間	予 定 日 時	
1	横田まさのり	一問一答式	50分	12/8 (水) 7人	9:30～10:20
2	山本敬子	一問一答式	50分		10:30～11:20
3	北野聡子	一問一答式	40分		11:20～12:00
4	村松あんな	一問一答式	50分		13:00～13:50
5	たぶち静子	一問一答式	50分		13:50～14:40
6	川口潤	一問一答式	45分		14:55～15:40
7	田中大志朗	一問一答式	50分		15:40～16:30
8	富川晃太郎	一問一答式	50分	12/9 (木) 7人	9:30～10:20
9	中野正	一問一答式	50分		10:30～11:20
10	伊庭聡	一問一答式	50分		11:20～12:10
11	池田光隆	一問一答式	50分		13:10～14:00
12	となき正勝	一問一答式	50分		14:00～14:50
13	藤岡和枝	一問一答式	50分		15:05～15:55
14	くわはら健三郎	一問一答式	50分		15:55～16:45
15	寺本早苗	一問一答式	50分	12/10 (金) 7人	9:30～10:20
16	大川裕之	一問一答式	50分		10:30～11:20
17	梶川みさお	一問一答式	50分		11:20～12:10
18	田中こう	一問一答式	50分		13:10～14:00
19	大島淡紅子	一問一答式	50分		14:00～14:50
20	江原和明	一問一答式	50分		15:05～15:55
21	北山照昭	一問一答式	50分		15:55～16:45

※各質問の予定日時につきましては、議事の進行状況により前後することがあります。

(注) 表中、議員名下の () は質問形式

順位	議員名	件名
1	横田まさのり (一問一答式)	<p>1 誰もが安心して暮らせるために</p> <p>(1) 基幹相談支援センターの役割とその充実に向けて</p> <p>ア 虐待事案をなくしていくために行政ができる取組は</p> <p>イ より利用者のニーズに即した対応の実現に向けて</p> <p>(2) 家庭の困り事などに寄り添うために</p> <p>ア ひとり親世帯の貧困の実態をどのように把握しているか</p> <p>イ ファミリーサポートセンター事業の活用とさらなる充実に向けて</p> <p>ウ 子育て世代を支えるための取組について</p> <p>2 子どもたちが生き生きと過ごせるために</p> <p>(1) 幼稚園、保育施設等における遊具の安全管理はどのように行われているか</p> <p>(2) 市内の保育施設等の現状把握について</p> <p>3 気候危機の打開に向けて</p> <p>(1) 第2次宝塚エネルギー2050ビジョンの進捗状況と今後の見通しについて</p>
2	山本 敬子 (一問一答式)	<p>1 宝塚市の防災について</p> <p>(1) 災害時要援護者支援制度について</p> <p>ア 個人情報の共有について</p> <p>イ 自治会や民生委員との情報の連携について</p> <p>(2) 危機管理センター及びネットワークセンターについて</p> <p>ア 設備の内容について</p> <p>イ 他の自治体の活用状況について</p> <p>2 ダム湖の貯水状況と市内への今後の影響は</p> <p>(1) ダム湖の渇水状況と今後の対策について</p> <p>ア 琵琶湖の渇水から見る各ダムの貯水率低下と、今後の阪神水道や兵庫県営水道の影響は</p> <p>イ 大切な自己水源である、川下川ダムの取水制限の可能性はないか</p> <p>ウ 今後の状況把握と渇水対策について</p> <p>(2) 市内への周知について</p> <p>ア 取水制限などの万が一のときに備えて、非常時を考慮した市内啓発の必要性は</p> <p>(3) ダム湖渇水時の井戸利用の小浜浄水場の重要性について</p> <p>3 コロナワクチンのブースター接種について</p> <p>(1) 近隣他市の状況について</p> <p>ア 神戸市を含めて近隣市の現状は</p>

		<p>(2) 宝塚市の状況について</p> <p>ア 宝塚市の書類送付の時期と現状は</p> <p>イ 高齢者施設などの接種時期予定は</p> <p>ウ 一般市民の3回目接種の開始時期と交差接種について</p>
3	北野 聡子 (一問一答式)	<p>1 「ジェンダー平等を実現しよう」SDGsのゴールに向けての取組</p> <p>(1) 男女共同参画プランに基づく重要施策は</p> <p>(2) 女性管理職の登用や、クオータ制の実現は</p> <p>(3) 男女共同参画社会の実現に向けた学習や教育の推進は</p> <p>(4) 女性の就労支援の取組は</p> <p>(5) 性暴力やDV被害者、ハラスメント被害者の救済権利擁護の取組は</p>
4	村松 あんな (一問一答式)	<p>1 放課後児童クラブの待機児童対策</p> <p>(1) 校区外利用について</p> <p>ア 近隣市では、続々と待機児童を解消している状況にあるが、本市の待機児童対策が待機児童解消までに至らない理由は</p> <p>イ 昨年度定例会において、「今後、他市の事例も研究し、引き続き待機児童対策に努めていきます」との答弁があったが、待機児童解消に至った近隣自治体が校区外利用のスキームを導入していることについて把握しているか。また、昨年度定例会以降どのように研究を進めたのか</p> <p>(2) 園児数・児童数減少に伴う余裕教室等の利活用について</p> <p>ア 今年度西山幼稚園の空き保育室を待機児童対策に活用したように、今後も幼稚園保育室を活用していくことはできないか</p> <p>イ 中長期的視点で検討したときに、余裕教室等が恒常的に発生する小学校では、それらの教室等を放課後児童クラブに活用していく方針を打ち出すことはできないか</p> <p>2 宝塚市学校施設長寿命化計画</p> <p>(1) 計画作成のプロセスについて</p> <p>ア 本市では、令和元年7月に入札によってコンサルと委託契約を結んでいるが、平成27年からの再三の国通知以降、庁内においてどのようなスケジュールで計画作成を進めてきたか</p> <p>イ どのような組織体で計画作成を進めてきたか</p> <p>(2) 地域コミュニティの核となる学校施設の有効活用基本方針の策定について</p> <p>ア 学校施設を統廃合するのか、地域の社会資源を学校施設に集約していくのかなどの方針は、今後どのようなプロセスで決定されていくのか</p> <p>イ 地域コミュニティの核となる学校施設の利活用を進めていくために、他市でも策定が進む学校教育施設の有効活用方針を定めておくことは有用であるが、教育委員会の考えは</p>
5	たぶち 静子 (一問一答式)	<p>1 市民が安心して暮らせるために</p> <p>(1) 宝塚市立病院について</p>

		<p>ア 産婦人科の再開について</p> <p>(2) 加齢性難聴について</p> <p>ア 加齢性難聴が認知症の重要な危険因子との認識を持っているのか</p> <p>イ 難聴の早期発見のための聴覚検査が重要であり、特定健康診査の項目に加えることについて</p> <p>ウ 認知症予防のために、高齢者の生活を支援し、社会参加を促進する補聴器購入助成を、中等度の難聴者に対しても行うこと</p> <p>2 西谷地域でいつまでも安心して住み続けていくために</p> <p>(1) 新型コロナワクチン接種の追加（3回目）について</p> <p>(2) 公共交通について</p> <p>(3) JR武田尾駅バリアフリー化について</p> <p>3 水道事業について</p> <p>(1) 水管橋の維持管理の状況について</p> <p>4 教育について</p> <p>(1) スクール・サポート・スタッフについて</p> <p>(2) 「生理の貧困」について、小・中学校の女性トイレの個室にトイレットペーパー同様に生理用品の設置を</p> <p>(3) 宝塚自然の家について</p>
6	川口 潤 (一問一答式)	<p>1 学校の慣習の見直しについて</p> <p>(1) 校則について</p> <p>ア 各学校の見直しの進捗は</p> <p>イ 文部科学省から「校則の見直し等に関する取組事例」という通知が出されたが、教育委員会の対応は</p> <p>ウ 校則を変更する場合の手續・児童生徒が意見を言える環境や仕組みについての現状と見解は</p> <p>(2) 保護者の経済的負担の在り方について</p> <p>(3) 通学時の荷物の軽量化について</p> <p>2 化学物質過敏症（香害）への対応について</p> <p>(1) 学校での対応と保護者への周知について</p> <p>(2) 理解促進のための市民への啓発や職員への周知について</p>
7	田中 大志朗 (一問一答式)	<p>1 行政のトップとしての市長について</p> <p>(1) 市長は市役所のトップとしてのお仕事ぶりはどのようなものであるか、特にどのようにリーダーシップを発揮しておられるのでしょうか</p> <p>(2) 市長は、宝塚市の行政の全体像や深刻な現状は、既に十分理解しておられるのでしょうか。決算特別委員会で審査された内容は、十分把握されたのでしょうか</p> <p>(3) 市長の改革に対する意欲＝ヤル気は、予算案の中に示されます。市長が</p>

		<p>就任されてから今までに何度も作成された補正予算案の中に、市長の発案で予算化された部分がありますか。もしないとすればそれはなぜですか</p> <p>2 選挙で選ばれた政治家としての市長について（特にスローガンについて）</p> <p>(1) あなたにオープンについて</p> <p>ア 市長は、施政方針に対する質問に答える形で、「できる限り市民の皆様 の要望、苦情などの意見を現場任せにせず、私自身が目を通すことが必要であると考えています」と述べたことがあるが、実行されていますか</p> <p>イ 「市民と行政の情報共有の場、あるいは仕組み」として、市民の質問があれば答えるというような平凡なことだけでなく、何か新しい施策の検討はされましたか</p> <p>(2) 教育をオープンについて</p> <p>ア 教育をオープンにすることの内容として、下記3つのオープンも十分検討する意味があると思うが、どのように考えますか</p> <p>(ア) 校庭をオープン・・・放課後も夕方まで、児童に学校の校庭で自由に遊ぶことを認める</p> <p>(イ) 教室をオープン・・・学習塾や各種習い事の指導者に、学校のアキ教室の利用を広く認める</p> <p>(ウ) 授業参観をオープン・・・日時を限定せずに保護者・関係者に授業参観を広く認める</p> <p>イ 市長が教育に対して、市長ご自身の強い思いがあることは理解できますが、現実の市長と教育委員会との関係の中で、それはどのようにすれば実現できると考えていますか</p> <p>(3) 暮らしと経済をオープン</p> <p>ア このスローガンは、これだけを見ても意味がよくわかりません。暮らしと経済の何をどのようにオープンにするのかを、明らかにしてください</p>
8	富川 晃太郎 (一問一答式)	<p>1 ため池の維持管理と安全性について</p> <p>(1) ため池ハザードマップについて</p> <p>(2) 市内ため池の管理体制について</p> <p>(3) 市内ため池の定期的な点検について</p> <p>2 市花ダリアについて</p> <p>(1) 市花に選定後の重点取組事業は</p> <p>(2) 市民の反響は</p> <p>(3) 今後、市花ダリアをより親しんでいただくための市としての考えは</p> <p>3 国民健康保険事業第三者行為求償事務について</p> <p>(1) 本市の事務事業評価は</p> <p>(2) 他自治体との比較状況は</p> <p>(3) 今後の本市としての姿勢は</p>

9	中野 正 (一問一答式)	<p>1 貸与型奨学金の返済支援制度（自治体における返済支援制度）について</p> <p>(1) 兵庫県内で支援制度を導入している自治体数は</p> <p>(2) なぜ支援制度を導入しているのか、その理由は</p> <p>(3) 導入している自治体の申請数、予算は</p> <p>2 なかなか進まない課題解決に向けて</p> <p>(1) 地域公共交通について、国が推進している「グリーンスローモビリティ」（時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス）の活用について</p> <p>ア 各地の導入・実証事例は</p> <p>イ 宝塚市においても道が狭く、高齢化を考え、財源的にも、グリーンスローモビリティは合っていると考えるが、見解を</p> <p>(2) 進まない私道補修について</p> <p>ア 私道補修に対する、市の対応は</p> <p>イ 補修が進まない理由は</p>
10	伊庭 聡 (一問一答式)	<p>1 新型コロナウイルス感染症、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症、コロナワクチン接種による10代の死亡数について</p> <p>(2) 学校での子どもたちへの接種状況の確認について</p> <p>(3) ワクチン接種会場に提示されていた、人権侵害の注意書きについて</p> <p>2 マスクについて</p> <p>(1) 市内施設利用時のマスク着用の要請について</p> <p>(2) マスクのポイ捨てについて</p>
11	池田 光隆 (一問一答式)	<p>1 売布北グラウンドテニスコート北側斜面の安全対策について</p> <p>(1) テニスコート北側斜面の安全対策について</p> <p>ア 施設北側擁壁の現状の危険認識について</p> <p>2 売布自由ガ丘住民の通路としての道路建設について</p> <p>(1) 売布自由ガ丘住民の通路としての道路建設について</p> <p>ア 通路・道路として整備がされていないことについて</p>
12	となき 正勝 (一問一答式)	<p>1 SDGsを考える</p> <p>(1) 「意識しながら総合計画を推進」「総合計画とSDGsを一体的に推進」の意味は</p> <p>ア 目標と計画、実行、検証などどのように進めていくのか</p> <p>イ 条例制定は</p> <p>(2) 子どもの人権</p> <p>ア 校則や指導について</p>

		<p>(3) 平和</p> <p>ア 憲法9条の大切さを広める取組</p> <p>イ ヤマサクラ81（日米共同方面隊指揮所演習）に抗議を</p>
13	藤岡 和枝 (一問一答式)	<p>1 宝塚市の未来を担う若手職員の人材育成について</p> <p>(1) 政策提言など積極的に取り組む若手職員の育成について</p> <p>(2) 民間との人事交流などの実施について</p> <p>2 教育行政について ～子どもたちが主役の風通しのよい学校園を築くために～</p> <p>(1) 教職員新人研修における実効性のあるコンプライアンス研修の在り方について</p> <p>(2) 小中一貫教育の推進とコミュニティ・スクールとの連携について</p> <p>ア 教育環境審議会の諮問に係る進捗状況</p> <p>イ 小中連携と小中一貫教育との違いは</p> <p>ウ 小中一貫教育の方向性は</p> <p>エ 小中一貫教育とコミュニティ・スクールとを組み合わせる実施することの目的と有効性について</p> <p>オ コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の本来の役割をどう考えているのか</p>
14	くわはら健三郎 (一問一答式)	<p>1 北朝鮮による拉致問題について</p> <p>(1) 北朝鮮人権侵害問題啓発週間における市の取組について</p> <p>(2) 市公共施設における啓発ポスターの掲示やアニメ「めぐみ」等の啓発ビデオの上映について</p> <p>(3) 市職員のブルーリボンバッジの着用について</p> <p>2 宝塚市教育大綱について</p> <p>(1) 教育大綱の法的な位置づけは</p> <p>(2) 教育大綱の策定主体は</p> <p>(3) 本市の教育大綱の策定経過について</p> <p>(4) 教育大綱の変更規定、要件は</p>
15	寺本 早苗 (一問一答式)	<p>1 化学物質過敏症と「香害」対策について</p> <p>(1) 「香害」や化学物質過敏症に苦しむ市民の実態把握について</p> <p>(2) 学校園や市立病院、庁舎等公共施設における香料自粛の啓発について</p> <p>(3) 「香害」・化学物質過敏症への理解促進に向け、積極的な発信を</p> <p>2 人とペットの災害対策について</p> <p>(1) 「ペット同行避難の原則」に対する啓発と受入状況について</p> <p>(2) ペット同行訓練の実施状況と課題について</p> <p>(3) 修正された防災基本計画に基づいて、指定避難所におけるペットのための避難スペースの確保、地元獣医師会等との連携を進めることについて</p>

		<p>(4) 同行避難・在宅避難等に必要な情報発信と「ペット防災手帳」の発行を</p> <p>(5) ペット避難に関するゴルフ場との災害時協定について</p>
16	大川 裕之 (一問一答式)	<p>1 宝塚市行財政経営方針における基盤整備について</p> <p>(1) データ活用による行財政経営の姿をどのようなものと描いているのか。 また、その実現のために3年間の基盤整備でどのようなことを行うのか</p> <p>(2) データ活用の分野において、近隣他市と比べて進んでいる点と遅れている点は何か。それを踏まえた上で課題を何だと認識しているのか</p> <p>(3) 行政データ、特にパーソナルデータについて、現金等の流動資産、公共施設等の固定資産と並ぶ無形の資産と捉える必要があると考えるが、どのような認識を持っているのか</p> <p>(4) 行政データを資産と捉えるならば、それを活用することで民間企業をはじめとした、様々な主体がまちづくりに参画する可能性が広がると考えるが、どのような認識を持っているのか</p> <p>(5) 分析だけでなく、どのようなデータを用いて価値を生み出すのかをデザインできる人材こそが必要であるが、データサイエンティストが不足している中で、どのように人材を確保するのか</p> <p>(6) データ利活用・業務改革担当課長を設置したが、その狙いと担当する業務の範囲は</p>
17	梶川 みさお (一問一答式)	<p>1 ごみのない清潔なまちに向けて</p> <p>(1) 宝塚を美しくする市民運動が市民全体の取組になっていないことについて</p> <p>(2) みんながごみ出しルールを守るために</p> <p>ア ルールを守らない市民への対策等</p> <p>イ 外国人への対策等</p> <p>2 会計年度任用職員制度の問題点</p> <p>(1) 日額の会計年度任用職員の雇用中断の解消等について</p> <p>(2) 月額額の会計年度任用職員について</p> <p>ア 今回の法律改正の趣旨をどのように認識しているか</p> <p>イ 国の非常勤職員等との権衡について</p> <p>ウ 過去の労使合意と法律改正の趣旨を踏まえての回復措置等について</p>
18	田中 こう (一問一答式)	<p>1 市民の「いのちとくらし」を守るために</p> <p>(1) コロナ禍における学生支援を</p> <p>ア 宝塚市大学生等修学支援給付金の申込状況</p> <p>イ 学生総合相談窓口の現状と課題</p> <p>ウ 宝塚市の生活保護世帯における高校卒業後の進学率は</p> <p>(2) 若年者・未成年者をめぐる消費者トラブルについて</p> <p>ア 課金トラブルを防ぐための対策</p> <p>イ 成年年齢引き下げに伴う対応</p> <p>ウ 大学生をめぐる消費者被害の現状と課題</p>

		<p>エ 若者相談窓口の充実を</p> <p>(3) 学校健診における要治療者の受診率をどのように捉えているのか</p>
19	大島 淡紅子 (一問一答式)	<p>1 新型コロナウイルス感染症がもたらした注意すべき事案について</p> <p>(1) 3回目のワクチン接種について、これまでの検証はどう活かされているのか</p> <p>(2) 50代以下の現役世代に影響が大きい「コロナ後遺症」の宝塚市民の実態は</p> <p>ア どのくらいの方が「コロナ後遺症」に苦しんでおられるのかつかんでいるか</p> <p>イ 10代の子どもたちへの影響をつかんでいるか</p> <p>ウ 労働者への支援は</p> <p>(3) ワクチン接種履歴について本人同意なしで自治体間で照会を認めるとの政府の方針だが、懸念される問題点はないのか</p> <p>2 障がい者グループホームの制度再編について</p> <p>(1) 市内での影響は</p>
20	江原 和明 (一問一答式)	<p>1 16年後には市人口20万を割る予測を受け都市間競争の生き残り対策として</p> <p>(1) 独身結婚希望者の合同お見合いの実施を検討すべき</p> <p>(2) 国の結婚新生活支援事業を宝塚市においても実施すべき</p> <p>(3) 中学生までの医療費無償化を高校生まで順次拡大すべき</p> <p>(4) ロングスライダーやスケボー等で遊べる魅力ある公園づくり</p> <p>2 身寄りのない故人の対応について</p> <p>(1) 身寄りのない故人の遺留品・遺留金の状況</p> <p>3 新庁舎・ひろば整備事業について</p> <p>(1) 新庁舎・ひろばの植栽計画について</p> <p>4 丹波少年自然の家について</p> <p>(1) 現状の利用状況と負担比率について</p> <p>(2) 尼崎市・西宮市の組合からの脱退意向の対応について</p>
21	北山 照昭 (一問一答式)	<p>1 安全・安心のまちづくりについて</p> <p>(1) 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の防災対策工事について</p> <p>ア 市有地5か所の防災対策工事の進捗状況について</p> <p>イ 混在地（市有地・民有地）12か所の防災対策工事の実実施計画について</p> <p>(2) 大堀川の河川改修と市としての内水対策について</p> <p>ア 大堀川の河床を下げるための河川改修と国道176号下のボックスカルバートの工事实施計画について</p>

イ 内水対策に向けての調査と尼宝雨水幹線への排水ポンプ（強制）設置について

2 マンション管理適正化法の改正と地方自治体（宝塚市）の役割について

(1) マンション管理状況の実態把握について

(2) マンション管理適正化法推進計画作成・管理計画認定制度の運用について

(3) マンションからの相談体制と支援について

3 中山台小学校と中山五月台中学校の今後について

(1) 中山台小学校及び中山五月台中学校の児童生徒の動向について

(2) 統合に向けての説明と小中一貫校（義務教育学校制度）の導入について

4 9月市議会における市立温泉利用施設に関する答弁とその後について

(1) 「在り方検討の根拠資料」とされた、市立温泉利用施設の中長期保全計画（30年）について